

LINE を使った新感覚地域周遊イベント 「妙義クエスト リアル RPG」の開発



2025 年 4 月 11 日 ミヨウギノツチ農園

富岡市観光協会の依頼を受けて、地域周遊イベント「妙義クエスト リアル RPG」（4.18 公開予定）を開発しました。このゲームは、従来のスタンプラリーを大幅に進化させたもので、妙義地域を周遊しながら、スマホの LINE を使って、謎解きやバトル、妙義に関する図鑑集めやクイズに挑むことができます。

現実世界の文字や風景を探し出して進めていく特性上、現実世界における準備やメンテナンスは不要で、電柱ですらチェックポイントとなりうることから、観光地としてそれほど整っていないエリアも、ゲームの舞台とすることができ、特に山間エリア等での活用が期待されます。また、開発者は非エンジニアの農家であり、生成 AI を活用して開発を行ったという点も面白いと思います。よろしければ取材していただければ幸いです。

【妙義クエスト リアル RPG について】

妙義山麓の各エリアを周遊しながら、謎解きやバトルに挑戦するゲームです。

妙義山は古くから天狗信仰があり、各地に天狗に関するスポットが残っていることから、第一弾のテーマを天狗として、妙義の小妖怪「オーサキ」に盗まれた宝物の鉄下駄を取り戻すというストーリーにしました。

壊れた墓所の柱やビジターセンター内の表示を使った暗号解読や、天狗の技を使ったターン制バトルが楽しめるほか、妙義に関する知識を集める「妙義図鑑」や、妙義に関するクイズ、天狗による運勢占い（自由入力した文章に対して天狗がコメントをくれる）、ゲーム内で収集したポイントを競うランキング表示など、いろいろな遊び方ができます。

ポイントはクーポンに変換することができ、妙義での買い物をお得にできます。

また、クリア時にアンケートを実施し、参加者属性や消費金額のデータも収集します。

冒険内容は、数カ月ごとに入れ替える予定でいるため、リピーターも期待しています。

【リアル RPG の特徴】

●ダウンロード不要（ほとんどの場合）

LINE 公式アカウント「ウォ！妙義」を友だち登録するだけで始められます。LINE は国内 DL 数が 9 千万を超え、ほとんどの方がインストールしているので、新たにゲームアプリをダウンロードする必要がありません。

●現実世界での準備やメンテナンス不要

例えばスタンプラリーであれば、スタンプ台の設置やメンテナンスが必要です。このゲームの場合は、スタンプの代わりに、もともとある風景や文字を活用します。このことから、現実世界でスタンプ台等を用意・管理する必要がありませんし、元来観光地としてあまり整備されていないような地点もチェックポイントにすることができます。

【開発】

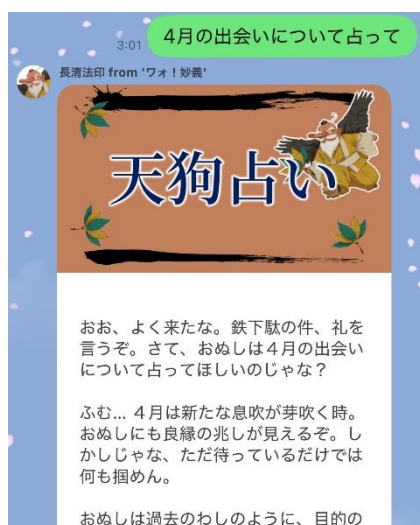
妙義山麓で「とうもろこし迷路」をはじめとする、遊べる観光農園を作っている「ミョウギノツチ農園」の園長が行いました。昨年度で3年目となる「とうもろこし迷路」では、従来の謎解きに加え、LINE を使って、魔法でモンスターを倒していく「リアル RPG」の要素が去年から加わり、ゲーム好きの方々から好評をいただきました。

開発には、生成 AI を広く活用しています。システム構築案、コーディング、天狗占いでは文章生成 AI(ChatGPT, Gemini)を、キャラクターデザインやポスターデザインでは画像生成 AI(stable diffusion, Imagen)を活用しています。

また現在、神戸市の民間業者から委託を受けて、別のリアル RPG を制作中です。

【経緯】

昨年度、富岡市観光協会下の一委員会である「妙義山特別委員会」に招いていただいたことから、オフシーズン時の集客の課題を知り、当園「とうもろこし迷路」で使っている技術を周遊イベントに応用できるのではと考え、提案しました。



画面は開発中の
ものです

【問い合わせ先】
ミョウギノツチ農園
園長 加藤史也
soilofmyogi@gmail.com
080-5435-3911

